

「教研式標準学力検査 CRT」に関する留意点

1 申込みに関わる留意点

- (1) 「検査用紙部数」「コンピュータ診断数」「実施の手引き」は、各学年別に必要数をご記入ください。
 - ※ 教師用の検査用紙が必要な場合は、その分を加算した部数を「検査用紙部数」欄にご入力ください。
 - ※ 「コンピュータ診断数」欄は、自校採点の場合は空欄に、コンピュータ処理を行う場合は、採点処理する児童分のみをご入力ください。
- (2) 「聞き取り問題実施用CD（小学校国語）」は、各学校の必要枚数をご入力ください。
 - ※ 小学校国語聞き取り問題実施用CDは、1枚に1～6学年まで全ての学年の問題が入っています。
 - ※ 著作権等も考慮し、必要枚数をお申し込みください。
- (3) 「検査実施月日」「担当者氏名」は必ずご入力ください。また、注文部数等の控えをお取りください。
- (4) 検査用紙、実施の手引き、小学校国語聞き取り問題実施用CDなどの過不足調整や部数変更が生じた場合は、取扱店（**杉山商会様：0155-26-3111**）へ直接ご連絡ください。
- (5) 検査用紙の送付は、2学期検査実施校には申込み取りまとめ後2週間以内に、3学期検査実施校については2学期中に送付いたします。

2 コンピュータ診断を実施する場合の留意点

- (1) コンピュータ診断を実施する学校は、取扱店（**杉山商会様：0155-26-3111**）にご連絡をお願いいたします。学力検査実施後、解答用紙（検査用紙）を回収に伺います。
- (2) 解答用紙提出後、コンピュータ診断資料は1か月以内に各学校へ送付いたします。
 - ※ 診断依頼のための提出物は以下の通りです。
 - ・ 氏名漢字打ち出し用名簿
 - ・ 削除問題指示用紙
 - ・ 小学校1～3学年は検査用紙、小学校4～6学年は解答用紙のみ
- (3) 検査当日に欠席等のため、全員に実施できない場合も想定されます。余裕のある実施計画をお願いいたします。
- (4) 2月下旬から3月の検査実施校においては、年度末業務等とも重なります。上記(2)と(3)について特にご留意いただき、コンピュータ診断資料の活用計画を明確にしながら実施されるようお願いいたします。
- (5) コンピュータ診断では、学力検査と知能検査との相関についても資料が得られます。
 - ※ 相関資料を希望する場合は、「氏名漢字打ち出し用名簿」の氏名欄に合わせて「知能SS」（指数ではなく偏差値）のご記入をお願いいたします。
 - ※ 診断依頼用紙には、相関資料については「有料」と記載されておりますが、「無料」で診断が受けられます。